

文 教 大 学

大学院人間科学研究科

臨床心理学専攻修士課程

2027年度第Ⅱ期（9月6日）入学試験問題

心理学・臨床心理学

注 意

1. 開始の指示があるまで、この冊子を開かないでください。
2. 机上には、受験票、黒鉛筆、シャープペンシル、消しゴム、時計以外のものを置かないでください。
3. 受験票と机の上に貼ってある受験番号が同じかどうか確認し、試験開始後、表紙の受験番号欄・氏名欄、ならびに解答用紙の受験番号欄については、すべて記入してください。
なお、受験番号欄・氏名欄が無記入の場合は採点の対象外となりますのでご注意ください。
4. 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を高く挙げて監督者に知らせてください。
5. 不正行為について
 - ① 不正行為に対しては厳正に対処します。
 - ② 不正行為に見えるような行動が見受けられた場面は、監督者が注意をします。
 - ③ 不正行為を行った場合は、直ちに受験を取りやめさせます。
6. 試験終了後、この冊子は回収します。

受 験 番 号	氏 名

文教大学大学院人間科学研究科臨床心理学専攻修士課程

2027年度Ⅱ期入学試験問題（心理学・臨床心理学）

（解答はすべて解答用紙に記入すること）

問題1 臨床心理学研究において、量的研究法を学ぶことの意義および限界と留意点について、説明しなさい。なお、エビデンスという用語を一度は用いること。

問題2 次の心理学用語及び人名について簡明に解説しなさい。

- 1 母集団
- 2 予言の自己成就
- 3 転移と逆転移
- 4 交流分析
- 5 リフレーミング
- 6 YG 性格検査
- 7 ヴント（Wundt, W.）

文教大学大学院人間科学研究科臨床心理学専攻修士課程
2027年度Ⅱ期入学試験問題（心理学・臨床心理学）

問題 1 臨床心理学研究において、量的研究法を学ぶことの意義および限界と留意点について、説明しなさい。なお、エビデンスという用語を一度は用いること。(下線部に収まるように書きなさい。なお、解答用紙は 2 ページあります。)

This image shows a blank sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and extend across the width of the page. There are no margins, text, or other markings on the paper.

受 験 番 号

受 験 番 号

This image shows a blank sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and extend across the width of the page. There are no margins, text, or other markings on the paper.

受 験 番 号

文教大学大学院人間科学研究科臨床心理学専攻修士課程
2027年度Ⅱ期入学試験問題（心理学・臨床心理学）

問題2 次の心理学用語及び人名について簡明に解説しなさい。

1 母集団

2 予言の自己成就

受 験 番 号

文教大学大学院人間科学研究科臨床心理学専攻修士課程
2027年度Ⅱ期入学試験問題（心理学・臨床心理学）

問題2 次の心理学用語及び人名について簡明に解説しなさい。

3 転移と逆転移

4 交流分析

受 験 番 号

文教大学大学院人間科学研究科臨床心理学専攻修士課程
2027年度Ⅱ期入学試験問題（心理学・臨床心理学）

問題2 次の心理学用語及び人名について簡明に解説しなさい。

5 リフレーミング

6 YG 性格検査

受 験 番 号

文教大学大学院人間科学研究科臨床心理学専攻修士課程
2027年度Ⅱ期入学試験問題（心理学・臨床心理学）

問題2 次の心理学用語及び人名について簡明に解説しなさい。

7 ヴント（Wundt, W.）

受 験 番 号